

ごあいさつ
このたびは、ヤマハ PORTABLE PA SYSTEM STAGEPAS 500 をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

特長
●2way 10インチ(25cm)スピーカー
コンパクトながら高音域バワフルなサウンドを実現できます。

●ワードミキサー
イコライザやリブ機能まで内蔵したオールインワンのワードミキサー。

●コンパクト収納
ミキサーを1台のスピーカーに収納できるので、小さいスペースで屋内でも屋外でも対応できます。

●電源ケーブル
ミキサーは1台のスピーカーから取り外すことで、持ち運びや置き場所にも便利です。

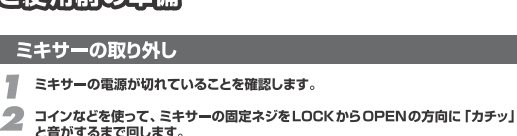
パッケージの内容 (お確かめください)
□スピーカー(500S)2台 □ミキサー1台 □ケーブル1枚 □電源ケーブル

NOTE: 工場出荷時には、ミキサーとケーブルはスピーカーに収納付けられています。

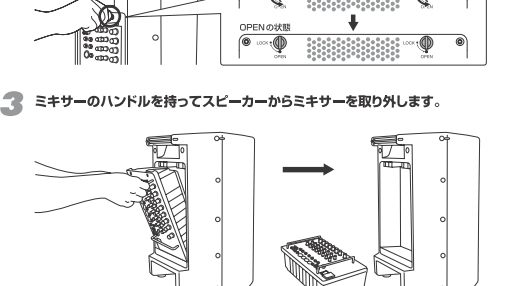
ご使用前の準備

ミキサーの電源が切れていることを確認します。

コインなどを使って、ミキサーの固定ネジをLOCKからOPENの方向に「カチッ」と音がするまで回します。



ミキサーのハンドルを持ってスピーカーからミキサーを取り外します。



ミキサーのハンドルは、ミキサーをスピーカーから取り外すときに、ミキサーだけを持ち運ぶときに使用してください。

NOTE: ミキサーをスピーカーに取り付けただけのままでも使用してはいただけません。

固定ネジを取り付けるときは、スピーカーの溝とミキサーの凸部を合わせてミキサーをしっかりはめ込み、固定ネジをOPENからLOCKの方向に「カチッ」と音がするまで回します。

電源を入れる/切る

POWERスイッチが「OFF」になっていることを確認します。

[AC IN] 端子に付属の電源コードを接続し、電源コンセント(AC100V)にプラグを差し込みます。



スピーカーから大きなノイズが発生しないようにするため、音源に近い機器から順に電源を入れてください。

POWERスイッチを「ON」側に押すと、電源が入ります。

電源を切るには、POWERスイッチを「OFF」側に押しします。

POWERインジケータが点灯します。

電源を入れる場合は、上記の逆の手順になります。

困ったときは? (故障かな?と思ったら)

電源が入らない

● 付属の電源コードが電源コンセントに正しく接続されていますか?

突然、電源が切れた

● ミキサーのパネル上の通風孔をふさいでいませんか? 放熱が不十分のためミキサーに熱がこもると、いったん電源が切れて自動復帰します。

● LIMITERインジケータが長時間点滅していませんか? 内部のパワーアンプに過大な負荷がかかると、いったん電源が切れて自動復帰します。

音が出ない

● 外部機器(マイクを含む)やスピーカーは、正しく接続されていますか?

● 各チャンネルのLEVELコントロールやMASTER LEVELコントロールなどは、適切に調整されていますか?

● SPEAKERS L/R端子には、付属のスピーカー(500S)を接続していますか?

● 付属のスピーカーケーブルを使用していますか? 付属以外のスピーカーケーブルのコネクタが、ミキサーのハンドルなど金属部分と接触すると、回路がショートして音が出なくなることがあります。

必ず付属のスピーカーケーブルをお使いください。

● POWERインジケータが点滅していませんか? スピーカーケーブルがショートしている場合があります。

スピーカーケーブルが正しく接続されているか確認したあと、再度電源を差し入れてください。

● それでも音がでない場合は、取扱説明書(本誌)に記載されているヤマハ修理相談センターにご相談ください。

音がズンたり、雑音が入る

● 各チャンネルのLEVELコントロールやMASTER LEVELコントロールは、上がりすぎではありませんか?

● 各チャンネルのMIC/LINEスイッチは適切に設定されていますか?

● チャンネル(1から4)のXLRタイプとフォントタイプの端子に両方接続していませんか? どちらか一方の端子だけをご使用ください。

● ミキサーに接続した機器からの入力信号のレベルは適切ですか?

● 接続先をチャンネル1または2に変更し、LIMIT/COMPスイッチをCOMP( )にしてみてください。

● コンプリアンプ/ミキサーにより、音の歪みが補正されます。

音が小さい

● 各チャンネルのLEVELコントロールやMASTER LEVELコントロールなどは、適切に調整されていますか?

● 各チャンネルのMIC/LINEスイッチは適切に設定されていますか?

● チャンネル(1から4)のXLRタイプとフォントタイプの端子に両方接続していませんか? どちらか一方の端子だけをご使用ください。

● ミキサーに接続した機器からの入力信号のレベルは適切ですか?

● コンプリアンプを使用している場合は、PHANTOM切り替えスイッチがON( )の設定になっていますか?

リバーブがかららない

● 各チャンネルのREVERBスイッチがON( )になっていませんか?

● REVERBコントロールは適切に調整されていますか?

音質を変えたい

● イコライザー (HIGH/LOW)は、適切に調整されていますか?

● スピーカーからの音に力をつけたい場合は、SPEECH/MUSICスイッチをMUSIC ( )の設定にしてください。

● ピッチの声を低くさせたい場合は、SPEECH/MUSICスイッチをSPEECH ( )の設定にしてください。

1台のスピーカーで使用したい

● 1台でも使用できます。1台の場合は、またはRの信号が出力されます。

モニター用の音を出したい

● MONITOR OUT端子にアンプ内蔵スピーカー(パワードスピーカー)を接続してください。

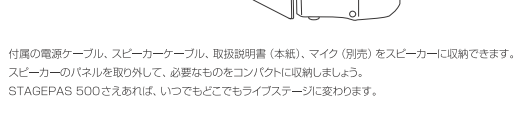
MONITOR OUT端子は、MASTER LEVELコントロール調節前(プリフェーダー)の信号を出力します。

MONITOR OUT端子の出力信号は、MONITOR OUTコントロールで調節してください。

MASTER LEVELコントロールの影響を受けます。

MONITOR OUT端子のみ使用すると、LとRの信号がミックスされて出力されます。

これは便利!



付属の電源ケーブル、スピーカーケーブル、取扱説明書(本誌)、マイク(別売)をスピーカーに収納できます。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

● この機器を持ち運ぶ場合は、必ず2人以上で行なう。

● この機器を1人で無理に持ち上げると、腰を痛めたり、この機器が落下して破損したり、お客様や他の方がけがをしたる原因になります。

● この機器を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

● コードをいたためり、お客様や他の方が転倒したりするおそれがあります。

● この機器を電源コンセントの近くに設置する。

● 電源プラグに容易に手が届く位置に設置し、異常なおいや煙が出た際には、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。

● この製品は長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

● スピーカーを吊り下げのためにスピーカーのハンドルを使用しない。

● この機器が落下して破損したり、お客様や他の方がけがをしたる原因になります。

● 風通しの悪い狭いところや棚の上に押し込めたりしない。

● 風通しの悪い狭いところや棚の上に押し込めたりしない。

● 周囲の温度が高いところや直射日光があたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなること、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところでご使用しない。

● この機器のパネルが変形したり、内部の部品が脱落したりする原因になります。

● 不安定な場所に置かない。

● この機器を運ぶ際は、必ず付属のハンドルを使用してください。

● このスピーカーの通風孔をふさいでない。

● 内部の部品が脱落したり、破損したりする原因になります。

● テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話などの電波用品の近くで使用しない。

● この製品またはテレビやラジオなどが正常に動作する場合があります。

● 接続
他の機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行なう。

● この機器の電源を入れた後、電源を入れる前に、必ず機器の音量(ボリューム)を最小にする。

● 感電、電力障害または機器の損傷になることがあります。

● SPEAKERS端子には、付属のスピーカー(500S)とスピーカーケーブルを使用する。

● それ以外のスピーカーまたはケーブルを使うと、火灾や故障の原因になることがあります。

● 使用時の注意
このスピーカーの故障を防ぐために、電源を入れるときは、最後にこの機器の電源を入れる。

● この機器の通風孔、ハスレポート(前面の穴)、パネルのすきまに手や指を入れない。

● お客様がけがをするおそれがあります。

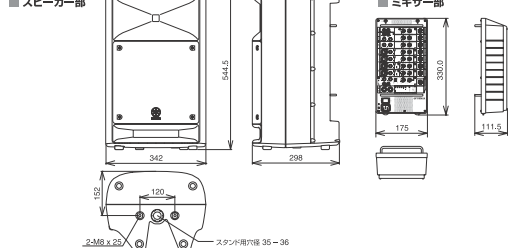
● この機器の通風孔、ハスレポート(前面の穴)、パネルのすきまに金属や硬片を入れない。

● 感電、火灾、火災や故障の原因になることがあります。

● 入れた場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

● お買上げの販売店またはヤマハ修理相談センターまでご連絡ください。

寸法図



仕様

■ 一般仕様

最大出力
250W±250W(±10%)4Ω 01θ THD at 1kHz (SPEAKERS L/R)

最大出力消費電力
200W±200W(4Ω) 01θ THD at 1kHz (SPEAKERS L/R)

最大出力消費電力
115W(11Ω)1θ

周波数特性(ノミナル出力レベル@1kHz)
3dB, 0dB, +1dB @20Hz~20kHz (MUSIC/SPEECH=MUSIC) (MONITOR OUT)

3dB, 0dB, +1dB @80Hz~20kHz (MUSIC/SPEECH=SPEECH) (REC OUT)

3dB, 0dB, +1dB @80Hz~20kHz, 1W (W) (MUSIC/SPEECH=MUSIC, ステレオ)

EQ特性 (SPEAKERS L/R)

全周波数帯域
50.5Hz @20Hz, 1kHz, 2kHz, 1+4dB, 9dB, 9dB, 9dB

フルレンジ(入)パワースペック, R=150Ω, MIC/LINEスイッチ=MIC)

S=112dB (CH3/4)

S=65dB (スピーカー) (SPEAKERS L/R)

クロスオーバー (1kHz)

L/R=10° (500S) コーン

ファンクション

L=+15V (CH1-4)

● 仕様表以外の規格は改良のため、予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

サービスの依頼、お問い合わせの必要があります。

● 保証書

この製品には保証書が付属しています。

● 保証期間

保証書は当社がお客様に保証期間内の無償サービスを提供するもので、この製品の保証期間はお買い上げ日から1年間です。

● 保証期間中の修理

この製品は保証期間中に故障した場合は、修理費用が無料です。

修理費用は保証書の保証書に定められています。

● 修理期間中の修理

修理期間中に修理が完了しない場合は、修理費用は保証書の保証書に定められています。

● 修理の依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などを確認の上、お買い上げの販売店またはヤマハ修理相談センターまでご連絡ください。

● お客様ご相談窓口

お客様ご相談窓口 0570-012-808